

# 自衛艦と釣り船 衝突

# 広島沖 2人心肺停止

十五日午前八時ごろ、広島県大竹市の阿多田島沖の海上で、海上自衛隊の輸送艦「おおすみ」と釣り船が衝突した。防衛省や海上保安庁によると、釣り船は転覆し沈没した。乗組員四人は全員救助されたが、うち二人は心肺停止状態。残る二人は意識があるという。第六管区海上保安本部

(広島)などが事故の原因や状況を詳しく調べている。

岩国海上保安署によると、転覆した船は一般の釣り客を乗せる遊漁船とみられ、心肺停止の二人のうち一人は船長。

事故を受け首相官邸は、危機管理センターに対策室を設置した。

阿多田島は大竹市沖約八キロで、山口県岩国市との県境付近。



広島県阿多田島沖で転覆した釣り船。奥の船は海上自衛隊のおおすみ=15日午前9時52分

